

# 二級 木造 建築士免許申請書

二級建築士の免許を受けたいので、関係書類を添えて申請します。  
木造

なお、下記事項が事実かつ正確であることを誓約します。

年 月 日

氏名 ㊟  
(電話番号 )

京都府知事 様

フリガナ				写真 貼付け欄 縦4.5×横3.5
氏名	生年月日	年 月 日生		
本籍 (都道府県名)	(都・道・府・県)		性別 男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	
住所	〒			
試験	合格証書番号 [免許証の名称] [免許者名]	第 号	合格年月日 (免許年月日)	年 月 日
欠 格 事 由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受け ることがなくなった日 年 月 日			ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に 関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受 けることがなくなった日 年 月 日			ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規 定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の 免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日 年 月 日			ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>
	4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処 分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1 項(第1号に係る部分に限る。)の規定により一級建 築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消さ れたことがありますか 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、 その停止の期間 年 月 日から 年 月 日まで			ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>
	5 精神の機能の障害により二級建築士又は木造建築士 の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及 び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか			はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
※確認				※合格通知書 照合欄
※登録番号	第 号	※登録 年月日	年 月 日	※受 付 番 号

- 注 1 「二級  
木造」の箇所は、不要の文字を抹消すること。  
2 数字は算用数字を用い、※印のある欄は記入せず、のある欄は該当するの中にレ印を付けること。  
3 氏名及び住所は、住民票に記載されたとおり正確に記入し、フリガナは必ず片仮名で記入すること。  
4 外国の免許を受けた者は、「試験」の欄にその免許証の名称、免許者名及び免許の年月日を記入すること。